



嘉島町議会
第17号

平成27年11月13日



議会だより



(北甘木地内)

9月定例会

目次

9月定例会・平成26年度決算状況 2

人権研修会・議員勉強会 3

町政のここが聞きたい一般質問(5名) 4~7

経済厚生常任委員会行政視察・子ども議会 8

一部事務組合議会報告・上益城消防署視察 9

主な議会活動報告 10

平成27年第3回
9月定例会
9月4日～8日

報告ほか、条例改正、補正予算、決算認定など17議案及び議員提出議案1件が提案され原案どおり可決・認定しました。
また、教育委員会委員の任命についても同意されました。

報告

- 平成26年度決算に基づく健全化判断比率の報告について
- 平成26年度決算に基づく資金不足比率の報告について
- 専決処分の報告について

議案審議

可決された議案

- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第4号 平成27年度嘉島町一般会計補正予算(第3号)
- 嘉島町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- 平成27年度嘉島町一般会計補正予算(第4号)
- 平成27年度嘉島町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度嘉島町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度嘉島町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度嘉島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度嘉島町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

認定議案

認定された議案

- 平成26年度嘉島町一般会計歳入歳出決算
- 平成26年度嘉島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 平成26年度嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算
- 平成26年度嘉島町介護保険特別会計歳入歳出決算
- 平成26年度嘉島町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成26年度嘉島町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成26年度嘉島町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算

議員提出議案

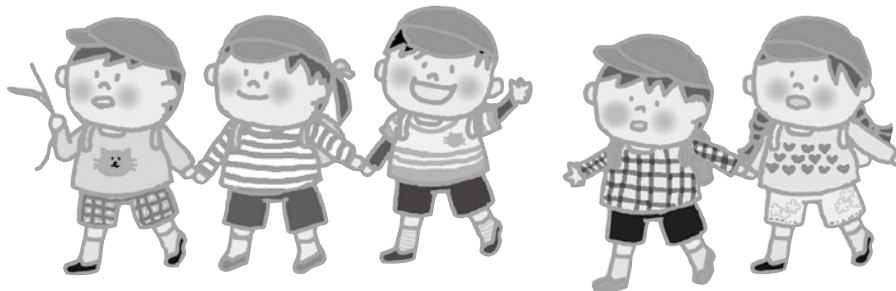
可決された議案

- 嘉島町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

同意議案

同意された議案

- 教育委員会委員の任命に付き同意を求めることについて
西田 良一 氏(鯨)



平成26年度決算状況 (一般会計・特別会計)

単位：円

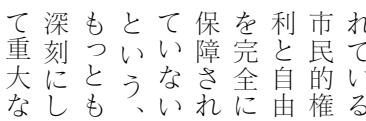
会計名		歳入総額	歳出総額	歳入・歳出差引残額
一般会計		4,154,836,314	3,737,224,728	417,611,586
特別会計	国民健康保険	1,147,239,187	1,036,196,753	111,042,434
	住宅新築資金等貸付	470,434	280,000	190,434
	介護保健	702,770,588	653,004,306	49,766,282
	公共下水道事業	628,248,219	586,990,450	41,257,769
	後期高齢者医療	106,984,553	104,466,026	2,518,527
	簡易水道事業	12,444,000	5,490,779	6,953,221

嘉島町議会議員の

人権研修会開催される

毎年実施されている議員の人権研修会が、9月定例議会最終日の8日午後2時から開催されました。今年も、講師に熊本県人権同和政策課の中富恭男課長をお迎えし、「同和問題と県の取り組みについて」講演を頂きました。

「同和問題は、日本社会の歴史的發展過程において形成された身分階層構造に基づく差別により、日本国民の一部の集団が経済的・社会的・文化的に低位の状態におかれ、現代社会においても、なおいちはじらしく基本的人権を侵害され、特に、近代社会の原理として何人にも保障されている



社会的問題である。」との同和対策審議会答申から50年を経た今も差別はあつていいる。社会には色々な事について差別する意識があるが、その最たるものが同和問題であるといわれる。日頃は差別意識はないが、身内に地区の人と結婚話があつた時にあらわれ。また、急速に普及したインターネットは、匿名で簡単に広範に情報を収集・発信できるといふ利便性がある反面、その匿名性を悪用して、差別的な書き込みをしたり、他人を誹謗中傷するなどの、差別を助長するような情報を載せる、あるいは他人のプライバシーにかかわる情報を公開するなど悪質な事例も起こっていることである。同和問題を単に知識として理解するのではなく、各々が同和問題について正しい認識を持ち、それを自分のこととして考え、差別をなくすために行動できる態度を身につけるこ

とが大切であることとを改めて自覚した研修会でした。また、9月3日に第38回全日本同和会九州連合会研修大会が熊本県立劇場で開催され、講師の松尾弘氏が「これからの人権教育と私達の役割」と題しての講演や意見発表などがありました。9月28日には平成27年度「上益城地区社会人権教育研究集会」が御船町カルチャーセンターであり、嘉島町からの基調提案・御船町からの特別報告のあと、高濱伸一氏の「子どもたちのいのちにありがとう」と題した講演がありました。双方に多数の議員が参加して人権教育について勉強しました。



財政運営に関する

議員勉強会を開く

8月13日(木)に町の財政状況・今後の財政運営について、全議員による勉強会が開催されました。

町当局で財政を担当する総務課長より、嘉島町財政の現状として「平成25年度一般会計歳入歳出の決算状況」や「起債及び積立金の状況」「嘉島町財政計画表」について詳細な説明を受けた。

嘉島町は、これまで限られた財政及びスタッフでの厳しい財政運営を強いられているが、企業誘致などの税収確保に努力を続けてきた結果、財政力指数は県下でも上位にある。その中で、行政サービス維持・向上を図りつつ、下水道整備事業をはじめ、総合運動公園整備事業、町民会館建設事業などを推進し、実現してきた。

以上のようなことを踏まえ、町執行部においては「行財政運営委員会」を設置して、更なる行財政の効率的な運営や事務事業の見直しを行っているのと

今後、東部台地土地区画整理事業、簡易水道事業、芝原土地区画整理事業、学校給食センター改革事業などの大規模な事業に取り組みまなければならないことか

ら、財源の確保が課題となる。議会でも、健全な財政運営が維持できるように、行政運営や予算執行には、更に関心を持つていきたい。



議員控室



春日 堅一 議員

問 加勢川改修の状況に
CSN

毎年大雨のたびに洪水に悩まされ続けた嘉島町が、加勢川河道のショートカット、嘉島町側の築堤及び排水機場等が完成したことにより、最近では大雨による住民の避難や住宅の被害等がなくなり、また、ショッピングモールやリバゾン等の進出により河川改修の効果を実感しているところだ。

しかし、近年ゲリラ豪雨等の大雨が全国各地で発生しており、嘉島町においても同様の大雨による住民の避難や住宅の被害が発生しないか懸念しているところだ。

そのような中で、加勢川改修の進捗状況及び今後の改修計画がどのようにされているのか。

答 建設課長

緑川水系加勢川の改修については、河川管理者である国土交通省が改修事業を行っており、甚大な被害をもたらした昭和63年の出水規模(700m³/s)に対応する改修を平成10年度に完了しております。改修の内容としましては、左岸堤防の築堤、六間堰の拡幅及び可動堰への改築等が行われました。さらに、内水対策として平成17年までに4箇所の排水機場の整備を完了しております。

現在は、平成9年出水規模(870m³/s)に対する安全性を確保するべく、段階的に河道掘削等が行われており、野田堰より上流の河道掘削については、江津湖の湧水等の影響を調査する野田堰の試験閉門による加勢川の環境調査を経て平成28年度より実施予定であります。

また、町民の生命・財産を守る治水事業は、安全で安心な暮らしを実現するためには重要な事業であるものと考えており、流域市町と構成している緑川



加勢川下仲間付近

改修期成会、加勢川改修促進期成会において、国土交通省並びに国会議員に對しまして、河川改修の早期実現に向けて積極的に要望活動を行っております。

答 弁を受けて

私も、この治水事業においては、町民の生命・財産を守り、安全で安心な暮らしを実現するためには重要な事業と考えます。

これまで、町長及び執行部一丸となり本町もここまで発展してきましたが、引き続き河川改修の早期実現に向けてご尽力をお願いします。

問 町道庄嶋土山線・町道中学校線(23号)

本町においては、土地区画整理事業等による人口増加、サントリー工場の進出、ショッピングモールのオープン等により活気ある町へと変貌を遂げ、今後の東部台地土地区画整理事業により、更なる町の発展を期待しているところ

です。国道443号が開通して、嘉島町の東西を結ぶ重要な道路である町道庄嶋土山線・中学校線の交通量が増加している状況であり、九州中央自動車道小池高山ICの開通、さらには東部台地土地区画整理事業が進めば、益々交通量が増加するものと考え

ます。そのような中で、両路線の県道昇格を含めた維持管理について、どのように考えられているのか。

答 町長

嘉島町において、町道中学校線、町道庄嶋土山線は東西を結ぶ幹線道路として重要な道路であると認識しています。

近年は、国道443号が開通して両路線の交通量が増加しており、そのなかでも大型車の交通量が多く、舗装の老朽化等により維持管理費が増大している状況であります。

現在は、町道庄嶋土山線の舗装補修を段階的に

行っておりますが、今後も交通量が増加し、両路線の維持管理費も増え財政的負担もさらに増大するものと見込まれており、舗装補修については、より計画的に進めてまいりたいと考えております。

ご質問にありました県道昇格については、サントリーの誘致の時に、県道小池立田線から庄嶋橋交差点まで県道昇格を要望しましたが昇格は厳しく、その代わりとして道路拡

幅のための用地買収は県に代行して頂き、高速道路にかかる北甘木橋についても道路法23条により工事をして頂いた経緯がございます。

県としても、県道が国道昇格することや町道へ降格した距離を認定することが出来る等、認定の諸条件をクリアしなければ

なりません。

ば現時点での県道昇格は厳しい状況であります。しかし、通過し、通過交通量や

県東部と県南部を結ぶ県道のような役割を果たしているとも考えられ、

嘉島町にとつては財政的負担等を考慮するとメリットが大きいと判断されますので、厳しい状況であり、県へ申し入れ等(要望)を行なって参りたいと思

います。

確かに現在、大型車両の交通量も多く、また今後は、更なる交通量増加も考えられる両路線です。維持管理費も増え財政的負担も増大することが今後

見込まれている中で、厳しい状況ではあるが県道昇格に向け、より一層のご尽力をお願いします。



庄嶋・土山線サントリー工場付近

一般質問



境野 隆文 議員

問 町内の防火設備の設置状況及び水防倉庫の備品管理について

本町においては、近年個人住宅や高層マンション、アパート等の建築が数多く見受けられるように思われる。このような状況の中で、町内において十分な防火設備、防火水利等を記した地図等が常設されているか、また、水防倉庫の備品の管理状況(備品の更新)について、お尋ねします。

答 総務課長

(防火設備の設置状況について)

住宅の建設が増している現状において「十分な防火設備の設置はどうか」とのお尋ねですが、嘉島町においては、基準に沿って町内全域で、防火水槽プール・



上島地内

防火栓、あわせて120箇所の防火水利を設置しており、毎年、町消防団が各分団単位で水利の場所の確認をしております。
また、その設置箇所の地図は、役場及び各消防団に配布しております。この地図情報は、本年7月に運用開始された、上益城消防署の「高機能消防システム」にも反映しており、嘉島町の防火水利の情報は把握されていることとなり、火災が発生した際にはより迅速な対応ができると思います。
防火水利に加えて、消火用水として、各集落内を流れる水路など自然水利の流水も利用することとしております。

答 建設課長

(水防倉庫の備品管理状況について)

本町には、3箇所の水防倉庫があり、第一水防倉庫が上六嘉、第二水防倉庫が上島、第三水防倉庫が犬淵にございます。各水防倉庫には、土嚢袋(2000袋)・杭・スコップ・ツルハシ・ナタ等を備えております。又、国土交通省緑川下流出張所に大型土嚢袋(1t)400袋・根固ブロック(2t)120個を常備してあります。



上六嘉地内

答 弁を受けて

毎年、梅雨前には、水防資材の備蓄の確認を行っているとの答弁でありましたが、近年はゲリラ豪

雨等の大雨が発生しております。本町においても重要水防区域(Aランク9箇所・Bランク17箇所) *平成27年嘉島町水防計画書一部抜粋)があります。加勢川改修後は、被害なく安心に暮らしておりますが、災害はいつ起こるか想定できないものであり、水害常習地であった本町の過去を忘れず、今後においても、水防倉庫の備品管理をお願いします。



中津 芳春

問 まち・ひと・しごと・創生総合戦略審議会に

UN

「2060年までの長期的な人口ビジョンと、2015年〜2019年度の基本的目標や具体的施策を示す総合戦略を審議、策定します。」と「広報かしま」で読みましたが、具体

答 企画情報課長

的にはどのようなことかお尋ねします。

我が国の人口は2008年の1億2800万人をピークとして、2060年には8700万人まで減少し、地域経済の縮小が経済力の低下につながり、地域社会に悪影響を及ぼすと推計されています。

このような将来における急速な少子高齢化の進展に対応し、人口の減少に歯止めをかけ、2060年に1億人程度を確保するとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本を維持していくために、ご承知のことと思いますが国において昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定されました。

本町においてもこのような状況に対応するため、出生・死亡による人口の自然増減、転入・転出による社会増減を勘案した2060年までの長期的な人口ビジョンを策定し、その長期ビジョンに基づく人

答 弁を受けて

特に若い世代の就労、結婚、子育ての希望を実現させる取り組み等「夢」のある総合戦略が策定されることを期待します。





清崎 輝昭 議員

問 マイナンバー制度の概要並びに同制度の運用開始に伴う個人情報保護の取扱いについて

社会保障・税番号制度いわゆる「マイナンバー制度」は、来年1月から運用が開始されますが、この制度は、行政サービスの信頼性、透明性、効率性を高めるとともに国民の利便性、特に年金をはじめとする社会保障サービスの向上や所得課税のさらなる適正化が実現できるものとされていますが、この制度についての全国の調査によると依然として認知度が低いとの報道もあつております。

答 総務課長

「マイナンバー制度」とは、本年10月以降に、国内の全住民に指定される、一人ひとり異なる12桁の番号の活用制度のことです。また、会社などの法人には、1法人につき13桁の法人番号が指定されます。この制度の運用が開始されますと、これまでよりもっと便利に暮らすことができるようになります。

まず、公平・公正な社会の実現として、行政サービスの受給状況が把握しやすくなり、税や使用料などの負担を不当に免れることや、年金をはじめとする給付金の不正な受給の防止。また、本当に困っている方へのきめ細かな支援などができるようになります。また、年金や福祉などの申請手続きの際に書類が減り、利便性が向上すること。役場などでの行政手続きが簡素化され負担が軽減されること。行政機関の自分(本人)情報の確認がスムーズにできることなどが挙げられます。

災害台帳作成にも活用され、迅速な支援などの対応が可能となります。

今後のスケジュールとしては、主に住民に係る部分での説明をさせていただきます。次の4つのステップを進められます。

まず、第1のステップとして、本年10月以降に、原則として住民票の住所に12桁のマイナンバー(個人番号)が郵便で通知されます。

答 企画情報課長

マイナンバーの取扱につきましては、その個人情報保護のため「嘉島町個人情報保護条例」の一部改正案を本議会に提案しております。

また、オンラインによる情報漏えいについての対策ですが、マイナンバー制度はそもそも団体内外との情報の連携を本筋においており、外部と接続するためのネットワークを使用する必要があります。

等も含めた情報連携を開始することとされております。

本町においては、熊本南工業団地をはじめサントリービル熊本工場、そしてインフラのストック効果として、嘉島リバゾン及び(株)ツツミや現在建設中の(株)ハタノ並びに大型商業施設等、多数の企業が立地しています。

本町は以前より個人情報を取扱うネットワークとインターネットに接続するためのネットワークを物理的に切り離して運用しており情報の連携については国や自治体、認定を受けた事業者等のみが接続可能な専用回線を用いますので、外部からの攻撃等に対する情報漏えいを防ぐインフラの整備は整っております。

問 企業誘致の推進について

また、国の施策である地方創生においても雇用の創出による定住促進策として企業の地方拠点化が掲げられております。そこで、今後の嘉島町における企業誘致に関してお尋ねします。

九州自動車道及び熊本市への便利な交通アクセスなどの立地条件や、品質問のとおり水害常襲地帯からの脱却によるインフラのストック効果として、企業団地や商業施設の進出が進み、その進出企業により構成される「嘉島町進出企業連絡協議会」の会員数は54を数える状況となっております。

答 町長

企業誘致は、色々な情報を得、積極的に企業にもアプローチをしていますが、本町は、市街化調整区域という規制があり、この地域は非住居系の地区計画で、製造業に限定されており、それが他業種進出の阻害要因となっております。

合志市・菊陽町・益城町・嘉島町で市街化調整区域活性化連絡協議会を結成し、色々な規制緩和に向けて、県に対し要望しています。非住居系の地区計画において、業種を広げて欲しい旨の要望を常々しており、県でも見直すという方向で考えているとの返答を頂いています。見直されることによつて、働く場所の確保、人口増加、そして大きな町並みが出来るように今後も積極的に企業誘致に取り組みたいと思っております。

一般質問



鍋田 平 議員

問 町民の皆様へ議会開催日の周知徹底を

現在、町民の皆様配布されている「議会だより」には（3月6月9月12月）に予定と掲載されていますが、何日から開催されると記載されていません。

議会に関心をお持ちの皆さんが、開催日を確認するため役場に照会しても開催日が決まりましたらインターネットでお知らせしますとの回答で、パソコンを持っていない人は知ることが出来ません。防災無線で周知出来ませんか。

答 総務課長

議会開催日の告示の方法として「嘉島町広告式条例」に基づき、役場の掲示板に掲示することに

より告示されます。併せて、役場正面玄関入口において招集期日を周知しています。また、議会運営委員会が議事日程を決定後に町のホームページに掲載しています。防災無線は緊急放送を原則としていますが、その運用において、その他「公共性・必要性が高いと思われる一般行政に関する情報」としていただきますので、一般通信の定時放送により、放送することは可能ではないかと考えますので、周知が出来る方向で検討したいと思います。

問 議会傍聴室の改善を

議会傍聴室前列の椅子は低く、議会が見通せない状態ですので、改善を。

答 総務課長

平成9年役場庁舎建設以降、現状のまま使用してきました。傍聴環境の改善のため善処したいと思いますが、議会に関係することでもありませんので、議会議長とも相談の上検討させていただきます。

問 台風災害及び中高層建築物の防災対策は

台風15号が九州を縦断し、嘉島町も被害が発生しました。鯨・上島・北甘木の一部は25日午前6時頃から26日まで停電のため日常生活に大変支障を来しました。特に飲料水には困られた家庭も多かったと思います。

答 総務課長

火災発生時の防犯対策はどうなっていますか。

「飲料水の関係」

停電発生後の8月26日午前中の判断としては、停電は徐々に復旧してきていました。飲料水はイオンモール熊本が営業しており在庫も十分あるとの情報から、各個人での調達は可能と判断しました。内容は飲料水に関することではなく、トイレの処理水が不足していることでした。給水した水は飲むことが出来たのですが、衛生面を考慮し「生水では飲まないほうが好ましい」との思いで放送しました。結果的に飲料水を希望された住民の方には紛らわしい放送となり、誤解を与えることになってしまったと思っています。今回の件を教訓として、今後そのようなことのないように十分注意いたします。

協定の内容としては「大規模災害」の協定の認識であり、今回の台風による被害の程度や、停電による不便さを照らし合わせるのと一時的な混乱や不便は発生しましたが、災害の程度や規模において「大規模災害」に該当せずの判断でした。また、「各個人での飲料水の調達は可能」との判断により災害協力協定に基づく対応はしませんでした。

「中高層建設の防災対策」
地上階数7階以上のビルにおいては、消防法により「連結送水管」の設置が義務付けられていますので、それを活用して消火作業にあたることになりません。嘉島町を管轄する「上益城消防署」には、はしご車の配備はありませんが、「熊本県消防相互応援協定」に基づき、近隣の消防に出勤を要請し対応することとなります。

また、10階建てのアパートも町内に建設され、今後も高層化傾向にありますが、中高層建築物の

また、10階建てのアパートも町内に建設され、今後も高層化傾向にありますが、中高層建築物の



経済厚生常任委員会行政視察

地域の活性化を目指して！

(委員長) 鍋田 平 (副委員長) 清崎輝昭
(委員) 木下 徹 (委員) 中津芳春

石川県能美市の農業政策について学びました。

研修日時：10月14日（水曜日）から10月16日（金曜日）

研修場所：石川県 能美市役所 他

○農産物パワーアップ推進事業（6次産業推進事業）

※市単独事業

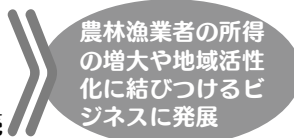
地産地消の推進や能美市の農産物の付加価値を高めることによって農家の所得増を図るため、能美市の農産物を使用した加工品を開発、また販路拡大を目指す農家、事業者へ補助



能美市会議室

取り組み事例

- ① **生産 & 加工** …… 自社で加工し小売店等に販売
- ② **生産 & 販売・サービス** …… 自社生産物を直売所等で 直接販売
- ③ **生産 & 加工 & 販売・サービス** …… 自社で加工し、直売所等で直接販売



課題

- ・ 農業団体の販売力のさらなる向上
- ・ 国、県の支援を活用できる組織力のさらなる向上
- ・ 地域の各種団体が情報共有し力を合わせた取り組み体制の構築

研修を終えて

大学との連携による推進方法の検討・実践、農業関連の各種団体や異業種団体とのネットワークづくりなどを学ぶことができた。



第4回子ども（中学生）議会が開かれる

中学3年生15人が議員・議長に

嘉島中学校3年生による「第4回子ども議会」が10月9日開かれました。

始めに工藤教育長より、選挙権の年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられ、来年夏の参議院議員選挙から適用されることや、この子ども議会は議会制民主主義を体験し、仕組みや働きを知ること、自分の夢



議場

や町の未来について考えることで町が日々行なっている快適で住み良い町づくりのための仕事などへの関心や理解を深め、又町民としての意識の高揚を図ることを目的とする旨の説明。次に荒木町長より本町が今日までの町政発展に至った経緯や、町のあらゆる先人の方々が努力し苦勞して築いて来られた結果、住んでみたい町、住んでよかった町へと発展した事等の話や、現在及び将来の取り組みについての「水辺の郷づくり基本構想」についての概要説明があった後、中学3年生15人が議員、議長となりました。議員14名は少し緊張した表情を見せながらも堂々と登壇し、活発に子ども独自の視点で町政全般にわたり幅広く質問を行なった。なお、今回の議長は後藤歩実さんが務め、その大役を無事に果しました。最後に川上議長より「皆さんにはずっと嘉島町に住んで頂きたいと思います。その為にも本町をしっかりと観察していただき、今後もみんなで嘉島町に住んで良かったと言われるような町づくりをしていきたいと思いますので、ご協力を宜しくお願い致します」と挨拶され、白神嘉也君が町執行部にお礼の言葉を述べ、第4回子ども議회를閉会しました。

一部事務組合議会報告

益城・嘉島・西原環境衛生施設施設組合議会

議会報告 平成27年 第2回 定例会 (平成27年8月21日開催)

決算認定及び補正予算が提案され、認定及び可決されました。

- ・平成26年度一般会計決算 (歳入決算額 567,272,877円 歳出決算額 498,308,292円)
- ・平成27年度一般会計補正予算 (歳入、歳出総額 581,090千円)

御船地区衛生施設組合議会

議会報告 平成27年 第2回 定例会 (平成27年8月28日開催)

決算認定が提案され、認定されることに決定されました。

- ・平成26年度一般会計決算 (歳入決算額 201,689,488円 歳出決算額 183,600,831円)

上益城広域連合

議会報告 平成27年 第2回 定例会 (平成27年8月26日開催)

決算認定が提案され、認定されることに決定されました。

- ・平成26年度一般会計決算 (歳入決算額 75,460,055円 歳出決算額 69,108,055円)

上益城消防組合

議会報告 平成27年 第2回 定例会 (平成27年8月27日開催)

決算認定ほか2議案が提案され、原案のとおり可決されました。

- ・平成26年度一般会計決算 (歳入決算額 2,401,604,660円 歳出決算額 2,378,061,166円)
- また、同意案として、同組合監査委員に増岡 司氏が選任されました。

新消防施設を視察

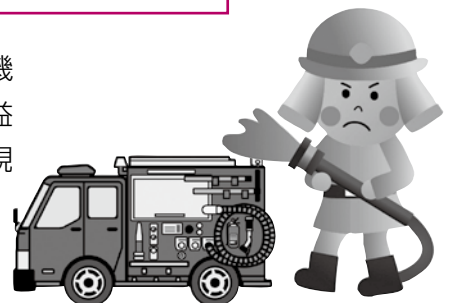


多目的ホール

同署に新しく設置された「高機能消防システム」を実際に見ると、本町の至る所の防火栓・防火水利を記した地図データが一目瞭然に分かるようになっていた。

本町で、火災が発生した場合、いち早く現場周辺の水利に到着でき、短時間で対応できるようになっていた。

9月8日に新しく高機能システムを備えた上益城消防署を議員全員で視察。



災害状況システム

主な議会活動 (平成27年8月から9月まで)

月 日	項 目	場 所 等
8月 1日	まち・ひと・しごと創生に関する意見交換会 (議長)	熊本テルサ
8月 3日	九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会総会・決起大会 (全議員)	宮崎県：延岡市
8月 4日	県町村議会正副議長研修会 (正副議長)	県市町村自治会館
8月 6日	町包括支援センター運営協議会 (鍋田)	役場3階中会議室
8月11日	町国保運営協議会 (川野・春日)	役場庁議室
8月13日	議員勉強会 (全議員)	議員控室
8月18日	例月現金出納検査 (清崎議選監査委員)	監査委員室
8月20日	新議員研修会 (清崎・森田・中津・境野・川野・春日)	県市町村自治会館
8月21日	益城・嘉島・西原環境衛生施設組合第2回定例会 (木下・鍋田)	益城町クリーンセンター
8月26日	第2回上益城広域連合議会定例会 (議長・清崎) 議会運営委員会	福祉センター 役場庁議室
8月27日	上益城消防組合議会第2回定例会 (境野・川野)	消防組合会議室
8月28日	第2回御船地区衛生施設組合議会定例会 (森田・春日) 九州中央自動車道建設促進地方大会 (議長)	組合会議室 宮崎県：高千穂武道館
8月31日	第2回熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会 (正副議長・森田)	上益城地域振興局
9月 4日～8日	第3回定例会	役場議会議場
9月 8日	全員協議会 議会議員人権研修会 (全議員) 上益城消防署見学 (全議員)	議員控室 役場3階中会議室 上益城消防署
9月 9日	町男女共同参画社会推進懇話会 (宮本)	役場3階中会議室
9月11日	町敬老会 (正副議長)	町民会館
9月15日	例月現金出納検査 (清崎議選監査委員)	監査委員室
9月18日	上益城郡議長定例会	嘉島町役場
9月21日～30日	秋の全国交通安全週間街頭指導 (全議員)	嘉島町内全域
9月25日	県社会教育研究大会及び公民館大会 (議長)	大矢野総合体育館
9月26日	熊本県公民館大会及び社会教育研究大会 (議長)	合志市総合センター
9月28日～30日	御船地区衛生施設組合議会視察研修 (森田・春日)	広島県三次市ほか

募集してます。【みなさんの意見などお聞かせ下さい。】

議会の事など、ご意見をお寄せ下さい。
又、議会だよりの「声」も募集しております。

※次の議会は、**12月**に開催予定です。

議会の傍聴は議会当日に手続きすれば、どなたでも傍聴できます。

「声」の募集や傍聴などのお問い合わせは、議会事務局まで。(237-1111)

編集後記

唐突ですが、秋は運動会！と頭の中でイメージします。皆さんはいかがでしょう？頭をリセットし、何事にも柔軟に頑張ります。(宮本)

今年、米が不良との事でしたが、稲刈り大変お疲れ様でした。(富山)

今年、夏は猛暑日が続きましたが、秋の訪れも早く感じました。
また、台風も多く発生し、十数年ぶりに県内に上陸、農作物等に多大な被害を与えました。(森田)

関東、東北で豪雨。雨の降りが以前と変わってしまった。今できることは何か？

災害が起こってからでは遅い。考えるだけでなく、行動することが大事だと思う。(中津)

今回、台風15号で被災された方々に対し心よりお見舞い申し上げます。近年、異常気象が全国的に発生しておりますので、町民の皆様におかれましても十分注意して戴きたいと思っております。(春日)

発行責任者／議長 川上國治

委員長 宮本睦生
副委員長 富山勝
委員 木下徹
委員 森田義雄
委員 中津芳春
委員 春日堅一



再生紙を使用しています。